

の 広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111 [代表]

人口

—10月31日現在—

9,040人 男 4,389人 女 4,651人
世帯数 2,581
転入 30 出生 11
転出 26 死亡 2

愛のモチつき慰問

〃国鉄高森線を利用ししよう〃



高森中学校の昭和二十九年卒業生で結成している壮年グループ「紫峰会」(桐原利光会長、十人)は、二日、町内の特別養護老人ホーム「梅香苑」を訪れ、モチつきでお年寄りたちを慰めました。
紫峰会は地元に残る同級生のきずなを深めようと昨年一月に結成されたグループ。隔月に親睦会を開いて生活改善や地域活動の進め方を話し合っており、今度の老人ホーム慰問が初めての社会奉仕。
この日は十八歳のモチ米がまたたくまにつき上げられましたが、あん入り、ヨモギ、トウキビモチなど手にしたお年寄りたちは大喜び。同苑も地元の好意に感謝していました。

第304号
昭和59年

12月

お も な 内 容

- 第三セクター正式決定 (高森線).....(2)
- 民間拠出金を募集.....(3)
- サッパリしてください
(梅香苑が入浴サービス).....(4)
- 食べ残すとたいへん (色見のめし食い祭り).....(5)
- 中央公民館だより.....(6)

火事・救急車は	1月6日	1月3日	1月2日	1月1日	12月30日	12月23日	12月16日	12月9日
富立	富立	富寺	富東	富馬	富平	富小	富立	富後
⑧野	②崎	②	②原	②田	②林	⑧野	⑦藤	
0病	3医	0医	0医	0医	0医	0病	0医	
119へ	1院	7院	0院	4院	1院	7院	1院	

休 在宅医
診療は午前9時から午後5時まで

町民文芸

肥後狂句

かも知れん だがそれ丈じゃ踏み込めん
さちイ道理 孫利子までも払いおる
すでに秒読み 隣の部屋で待つ悔み
軽はずみ 張本人に喋るとる
すでに秒読み もう祝電の山小積み
かも知れん 里帰りには長すぎる
助平が 混まん電車にや乗らつさん
すでに秒読み ちらつき出アた優勝旗
さア師走 バトカーの目の吊り上る
かも知れん 胃カメラ呑うでみるかい

俳句

からころと落葉奏でる月の夜
山の温泉に山の幸ありむかごめし
今日も亦落葉はき寄せ日暮かな
大阿蘇の大噴煙も冬迎ふ
帰る道無き夢さめて夜長かな
紅葉の梢に走る白い雲
牛追ふ子むち打つ手には柿ひとつ
風吹かば風にまかせし紅葉散る
明日の日を待てずしに木の葉落つ
天気予報間違ひ願ふ秋納前夜
峡の戸の上へ上へと柿の秋

森 正六
阿部 タツエ
後藤 固
後藤 やよい
森 チエ
後藤 満生
後藤 法龍
本田 訓子
後藤 春嵐
熊谷 紫雲

石田 詩朗
田上 黙公子
篠田 凡才
山村 不覚
林 不忘
馬原 馬笑
林田 一声
松野 笑声
岡本 琴司
浦塚 南天

おめでた おくやみ

S59.10.1~10.31 受付

【出生】	【出生】	【出生】	【出生】	【出生】	【出生】
(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(出生年月日)	(出生年月日)
戸狩	色見 継治	智恵	女	59.9.22	
上津留	佐藤 増夫	美和	女	9.22	
村山	村山 清二	瞬	男	9.29	
昭百	石田 宗宏	宗一郎	男	9.30	
戸狩	本村 武吉	広裕	男	10.2	
西中原	野中 謙三	廉裕	男	10.7	
下町	榎木 泰吉	麻実	女	10.9	
〃	小田 清	明日香	女	10.12	
〃	竹田 延行	心	男	10.15	
〃	佐藤 謙二	佳子	女	10.16	
津留	今村 宗秋	崇義	男	10.17	

【死亡】	【死亡】	【死亡】	【死亡】	【死亡】	【死亡】
(住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年齢)	(死亡年月日)
天神	八田 ユク	夫	八田 権三	77	59.10.8
昭和	岩本 孝雄	父	岩本 計	69	10.30

【結婚】	【結婚】	【結婚】	【結婚】	【結婚】	【結婚】
(氏名)	(住所)	(婚姻届年月日)	(氏名)	(住所)	(婚姻届年月日)
(夫) 工藤 西美子	永野 大	S59.10.2	(妻) 藤岡 幸一	高森	
(夫) 大野 幸和	高森	10.2	(妻) 荒牧 義代	〃	
(夫) 瀬井 章	野阿蘇	10.9	(妻) 大津 幸子	高森	
(夫) 桐原 徳綱	高森	10.21	(妻) 佐藤 弘保	高森	
(夫) 三井 康真	高森	10.25	(妻) 田上 白木	高森	

(一) (寄) (付) ありがとうございます

散り初むる紅葉の一日重ねつゝ
老僧の咳多くしてお取越
何や彼とまめ役して木の葉髪
待望の雨となりたる初時雨
御仏は供物の柿に飽かれずや
山の幸集めて楽しみの秋
一面に落葉散り敷く留守の家
境内に布団干しあり秋一と日
小春日のつづく峡田に煙立つ

野尻さだむ
野尻 誓道
熊谷起代女
草村あつ代
馬原その女
草村 鶴代
熊谷 つ子
長友たつ子
野尻 里女

◎老人クラブ
▽高森・下町の野崎保男さんから
「楽友会」へ
▽草部・社会の青木レイさんから
「福寿会」へ
▽高森・昭和の佐藤氏夫さんから
「昭和会」へ
▽高森・昭和の原恒三さんから
「昭和会」へ

取材に伺います

「広報たかもり」に対する意見、提言、こうしたらよいのに、というようなアイデアをお寄せください。また、身近な出来事や話題も企画課広報統計係までお知らせください。取材に伺います。



園児から首飾りをかけてもらう受講生

六月から町内三会場で行われていた健寿大学が、盛況のうちにこのほど閉講しました。

急速に高齢化が進む、現在の社会情勢の中、老後の生きがいと、心のふれ合いを求めるとともに、広い視野を養って、家庭や社会から求められ、頼られる高齢者になってもらおうと、高森、河原、草部の三地区で開かれていたものです。今村教育長の「那馬台国と阿蘇南郷」の講義で始まった講座は各会場八回ずつ開かれ、延べ六百七十八人が参加しました。

このほど行われた「保育園訪問」では、豊かに馴れて、物の大切さを忘れがちな子供たちに、手作りの物でも楽しく遊べることを、受

伝承遊びで子供と交流

盛況だった健寿大学

中央公民館だより

講生がそれぞれ、自分で作った竹馬、竹トンボ、水鉄砲、おじゃめ（お手玉）、風車などの伝承遊びの道具を準備して河原、草部保育園と高森幼稚園を訪問。約二時間にわたり竹馬の乗り方、竹トンボの飛ばせ方などを教えながら子供との交流を楽しみました。

が、めずらしい遊びに大喜びの園児からは、受講生一人ひとりに園児手作りの首飾りが贈られました。

このほか「暮らしの中の俳句」（山村文子さん）「押花絵」（佐藤剛さん）の趣味の講座をはじめ、「高齢者の健康づくり」（平田医師）「老後の生きがいについて」（山下草部中学校長）「電話の知識」（高森電報電話局）など多彩な内容の講義が行われました。

税の

ミニ知識

固定資産税 (3)

問い 五十五年の九月に、床面積九十五平方メートルの住宅を新築しましたが、五十九年分の固定資産税が二倍になりました。なぜでしょうか。

答え 新築の住宅について

は、床面積百平方メートルまでの二分の一の額について、三年間固定資産税の減額措置が適用されます。あなたの場合、五十九年からその適用がなくなり、あたり前に課税されたため税額が上がった訳です。

減額の要件としては、▽居住用の住宅であること（車庫や倉庫は除かれます）▽床面積が四十平方メートル以上百六十五平方メートル以下であること（店舗などの併用住宅は居住部分が四十平方メートル以上百六十五平方メートル以下）▽課税評価額が、一平方メートル当たり、木造の場合八万円などです。

1月15日に成人式

希望者は12月25日まで連絡を

町では、新成人の誕生を祝う「成人式」の式典を、一月十五日午前十時から林業総合センターで行います。

今回の該当者は、昭和三十九年四月二日から昭和四十年四月一日までに生まれた人です。成人式に出席したい人は、十二月二十五日までに中央公民館に連絡してください。案内状を差します。

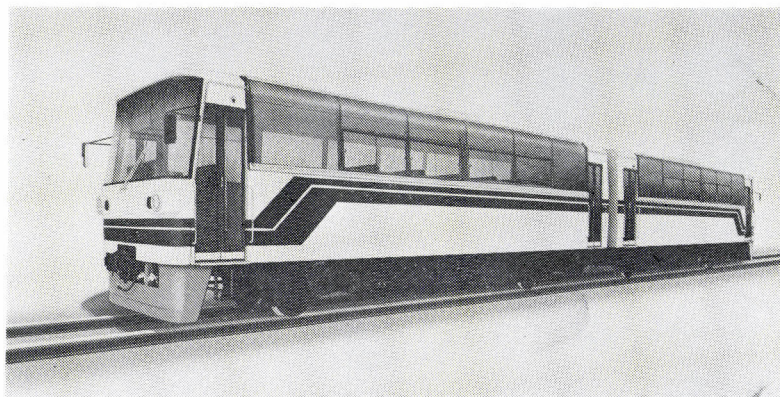
また、町外に就職したりして、本町に住民登録がなくなっても、

行事予定

- ▽十二月十六日 町村対抗阿蘇山一周駅伝 午前十時高森町役場スタート
- ▽十二月十九日 県移動図書 午後三時から高森町役場
- ▽十二月二十日 町移動図書 色見、上色見、高森地区
- ▽十二月二十一日 町移動図書 河原、野尻、草部南部、草部北部地区
- ▽一月十五日 成人式 午前十時から高森町林業総合センター

第三セクター正式決定

高森線新たなスタート



通勤、通学時に走る予定の2両編成レールバス（予想図）

第六回高森線特定地方交通線対策協議会（議長・馬場一精九州運輸局長）が、十一月十七日熊本市内のホテルで開かれ、高森線を第三セクターで存続することを正式に決めました。早ければ来春にも新会社を設立し、来年末には九州初の第三セクター鉄道が誕生する予定です。

この日の協議会には、馬場九州運輸局長、茂原熊本鉄道管理局長、細川知事、瀬井町長を初め阿蘇南部六町村長らが出席しました。

まず、細川知事が十月二十二日に開かれた、第五回高森線対策協議会の合意事項を報告、協議の結果、地元町村による第三セクター案を全会一致で了承しました。

これにより、五十六年九月に第一次赤字廃止対象路線に指定されて以来、高森線特定地方交通線対策協議会で、第三セクターによる存続が、バス転換かで話し合いが行われていた高森線は新しいスタートを切ることになった。

高森線の利用訴える

休暇村マラソン大会開く

高森線をもっと利用して欲しいと「高森線利用促進キャンペーン第九回南阿蘇国民休暇村健康マラソン大会」が十一月二十三日同休暇村をスタート・ゴールに開かれ、約五百人が汗を流しました。熊本市、荒尾市など県下各地からも高森線を利用して約百人が参加。午前十時三十分から行われた。

高森線をもっと利用して欲しいと「高森線利用促進キャンペーン第九回南阿蘇国民休暇村健康マラソン大会」が十一月二十三日同休暇村をスタート・ゴールに開かれ、約五百人が汗を流しました。熊本市、荒尾市など県下各地からも高森線を利用して約百人が参加。午前十時三十分から行われた。

来春にも新会社設立

ります。

正式に決定した事項は、地元六町村で新会社を設立し高森線を運営、資本金を一億円（転換交付金五億三千三百万円から充当）とする。基金五億円を設立し、運営による赤字補てんに充てるなどです。

転換交付金は、廃止対象路線の一き当りに三千万円交付されるもので、延長十七・七キロの高森線は五億三千三百万円となります。

この転換交付金は、レールバス購入などの初期投資に一億七千万円、定期差額負担に三千万円、基金に三億二千五百万円が充

てられます。

初期投資は、一両約四千三百万円のレールバス三両の購入、保線作業用の検収車の購入、五駅増えて十駅となる駅舎の建設費に使われます。

定期差額は、運賃が現行の約一・五倍になる予定ですが、定期券利用者の負担を少しでも軽くするため、通勤者には開業から一年間、通学生にも開業時から卒業までの差額を負担しようというものです。

目標額五億円の基金は、転換交付金から三億二千五百万円、県と地元六町村がそれぞれ六千万円、民間からの拠出金を五千五百万円としています。この基金の利息を約三千五百万円見込んでおり、第三セクター運営で予想される赤字を補う計画です。

お知らせのページ

年末・年始の
運転免許事務

運転免許事務は、十二月二十九日(土)から一月三日(木)まで休みます。

年末、年始の休みの期間中に免許証の期限が切れた人は、一月四日(金)まで有効とみなされますので、一月四日までに更新手続きをしてください。

また、年末、年始は大変混雑します。免許証の更新は早めにお願ひします。

特に、熊本市長嶺町の運転免許センターでは、午前中、大変混雑しますので、午後の時間帯をおすすめします。

年賀状の投函は
20ごろまでに

年賀郵便の受け付けは、十二月十五日から始まります。せっかくの年賀状も、おしつまって出されると、元旦配達に間に合わなくなります。少くとも二十日ごろまでには投函してください。

また、投函する際は「町内あて」「自県あて」「他府県あて」「

今月の支払日

5月17日

町役場の支払日は、事務整理の都合上、勝手ながら五のつく日に定めています。ただし、当日が土・日・祭日にあたる場合は翌平日になります。支払時間は午前九時から午後三時まで。

に区分けして、束ねてお出しく

商業統計調査の
ポスター募集

通商産業省

通商産業省では、六十年に実施する商業統計調査の広報用ポスターを次の要領で募集しています。

◇内容 調査の対象となる商店(卸売業、小売業)が商業統計調査に対する理解を深め、その協力

◇規格 用紙の大きさはJIS A2版(縦五十九センチ、横四十二センチ)で縦長に使用してください。

▽使用する色は四色以内(白色は

計調査「昭和六十年五月一日」

の文字を必ず入れてください。

▽写真は使用しないでください。

▽ポスターの裏面には、住所、氏

名、職業(学生の場合は学校名)

を必ず明記してください。

◇締め切り 六十年一月十五日

(当日消印有効)

◇ほう賞 最優秀賞 一名(副

賞三万円) 優秀賞 二名(副

賞一万円) 優良賞 若干名

(副賞記念品)

◇応募先 862 熊本市水前

寺六丁目十八ー一 熊本市企画開

発部統計調査課(096-38

3-111)

県民提案募集

熊本県

県では、次のとおり県民の創意

による県政への提案を募集しま

す。

◎テーマ 「わが町わが村の日本

一づくり」 地域の特性を生かし

た産品づくりやイベントの開催、

地域デザインなど、これからの地

域づくりにつながるような提案。

◎応募資格 県内に居住する人

で、次の職に該当しない人 ①国

または地方公共団体の議員

職員

◎応募方法 四百字詰め原稿用紙

(枚数に制限なし)に記入し、住

所、氏名、年齢、職業、電話番号

を併記のうえ、郵送または持参

してください。(提案に関する図

面、その他資料などの添付可)

また、原稿用紙五枚以上になる

場合は、要旨を一枚にまとめて

ください。

◎募集期間 十二月一日から六十

年一月三十一日まで(当日消印有

効)

◎ほう賞 知事賞一点(副賞十

万円) 優秀賞二点(副賞五万

円)

◎問い合わせ 送り先 862

熊本市水前寺六丁目十八ー一 熊

本県広報課(096-383-1111、内線2222)

1111、内線2222)

◎二等陸、海、空士

◎受付期間 常時行われています

◎入隊時期 一月及び二月、(来

春高校卒業予定者は三月下旬、四

月上旬)

◎応募資格 十八歳以上二十五歳

未満の男子で、日本国籍を有する

人

◎少年自衛隊

◎受付期間 六十年一月五日まで

◎試験日 六十一年一月八日

◎採用人員 陸上二百五十人、海

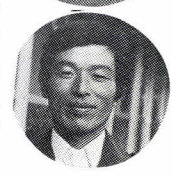
上六十人、航空五十人

※詳しくは役場企画課(096-383-1111、阿蘇募集事務所(096-733-20348)へお尋ね

林さん



津留さん



な資料として使われています。

感謝状は、このほど熊本市の熊

本合同庁舎講堂で、三井九州農政

局長から二人に伝達されました

が、林さんは十五年間、津留さん

も五年間情報を提供し続けている

ものです。

タコあげは電線

のないところで

タコあげのシーズンです。お父

さん、お母さんへお願い。

電線の近くでは、タコあげを絶

対しないよう、お子さんにご注意

ください。毎年九州では、約二千

個ものタコが電線にひっかかって

います。

もし、タコが電線にかかったら、危険ですから自分でとらずに、九州電力高森営業所(096-037)へご連絡ください。

●電柱にのぼってとるのはやめ

ましょう。

●電線を竹ざおでつづくのは大

変危険です。

そのために停電して、近所のみ

なさんに大変迷惑をかけることが

あります。

第三セクター高森線

民間拠出金を募集

本町の目標千八百七十万円

沿線住民の熱意が実り、第三セ

クターによる存続が決まった高森

線ですが、経営赤字が出るのは当

面避けられないようです。

このため、五億円の基金を設

け、利息で赤字を補うことにして

います。基金の内訳は転換交付金

から三億二千五百万円、県と地元

六町村がそれぞれ六千万円、民間

からの拠出金が五千五百万円。本

町は三四割にあたる千八百七十万

円を目標に募金を行っています。

この拠出金は寄付金ではなく、

無配当(無利息)の積立金とお考

えてください。また、拠出金から生

ずる利息は会社の運営資金として

が存続する限りお返ししないこと

にしています。

拠出金の申し込み受け付けは、

年内にも目標額を達成したいと考

えており、現金の払い込みについ

ては、金融機関

の口座に振り込

んでいただく方

法や、直接現金

を集める方法な

どを検討中

です。

在、本町では九

百口(四百五十万円)余りの申し

込みがあっており、町外からも本

町出身者をはじめ、レジャーで高

森線を利用し愛着を持っている人

などから、約四十口の申し込みや

現金が寄せられています。

高森線の運営を円滑にするため

には、より多くの基金が必要で

す。一口(五千円)でも多くの申

し込みをお願いします。

この基金募集は強制ではありま

転による重大事故の多発が予想さ

れるため、交通安全思想の普及徹

底と正しい交通ルールとマナーを

習慣づけることにより事故防止を

のこを守ってください。

シートベルト着用

の推進

となっています。

ドライバーの皆さんは、特に次

のこを守ってください。

のこを守ってください。

のこを守ってください。

のこを守ってください。

のこを守ってください。

のこを守ってください。

のこを守ってください。

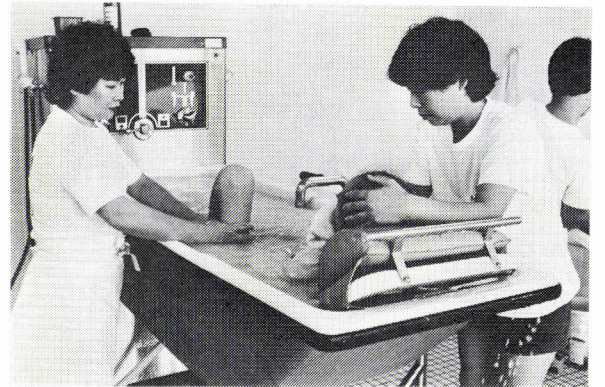
のこを守ってください。

のこを守ってください。

サッパリしてください

—— 特別養護 梅 香 苑 ——

入浴サービスを開始



入浴サービスを受けるお年寄り

さらに来年度からは、新たに在宅寝たきり老人の機能回復訓練と、一人暮らしの寝たきり老人への給食サービスも始めたいと計画

12月29日～1月3日

一般事務は休みます

今年もあと一月を残すだけとなりました。年末年始の役場の仕事は、窓口などの一般事務は二十八日の午前中で終了、新春三日まで休みます。ただし、窓口事務の一部のほか、ゴミ・し尿収集は次のとおりとなっています。

し尿収集

▽草部北部地区 一月七日、一月二十二日
▽野尻南部地区 一月八日、一月九日、一月二十三日、一月二十四日
▽野尻北部地区 一月十日、一月二十五日

し尿の収集は、指定業者が行っていますが、年内は二十九日(土)で終わり、新年は一月七日(月)から収集が行われます。

窓口・一般事務

窓口事務など一般の事務は、本庁、出張所とも十二月二十九日から一月三日まで休ませていただきます。その間、証明書などの発行ができませんので、必要な方は早目に手続きを済ませてください。

なお、出生届、死亡届、婚姻届など戸籍の届け出に限り、休み中も当直者が受け付けます。出張所は当直がいまないので、本庁に届け出をしてください。

ゴミの収集

年内のゴミ収集は従来どおりの

「交付対象が」 「変りました」

身体障害者手帳

身体障害者福祉法が一部改正され、次の方も身体障害者手帳の交付対象になりました。

①ぼうこう、または直腸機能障害者
▽尿路変向(更)のストマをお持ちの方
▽人工肛門のストマをお持ちの方で、一定の基準に

該当する方
▽二分脊椎により、高度の排尿機能障害、または、排尿機能障害および排便機能障害のある方
②心臓機能障害により、三級または四級の手帳をお持ちの方で、ペースメーカー装着、人工弁移植、弁置換をされている方は一級に認定されます。

手続き、詳しいことは、阿蘇福祉事務所(☎09672-2111)にお尋ねください。

食べ残すとたいへん

色見のめし
食いまつり

火伏せと豊作祈る

色見の井上、山鳥地区に約二五十年前から伝わる「めし食い祭り」が、今年も十一月十六日開かれました。

チの「大塔飯(だいとうめし)」ができ上がりました。
夜六時過ぎからは、井上、山鳥西地区の客約二十人が、精進料理

この行事は、色見熊野座神社境内にある愛宕(あたご)権限と火伏せ地蔵の祭りで、火難よけと豊作を祈って、毎年旧暦の十月二十四日に行われています。

今年の座元は山鳥東地区、本川由晴さん(五)方で開かれました。早朝から地区の男性総出で準備が始まりました。午後二時過ぎには、二升五合のご飯が二つのわんに盛り上げられ、高さ約三十センチ

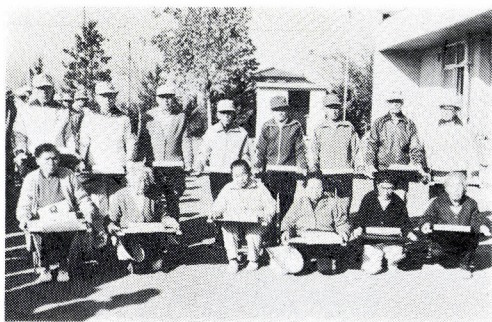


大奮闘の森川さん(左)と岩下さん(右)

高齢者の会員 十五人を表彰

ゲートボール愛好会

町ゲートボール愛好会(安方昼射会長、二百六十人)は、十月二十九日に行われた月例会の開会式で、満八十歳以上の会員十五人を



表彰を受けた15人のお年寄り

表彰しました。

ゲートボールを楽しむお年寄りに、今後も元気で活躍してもらおうと高齢者会員の表彰を決めたもので、安方会長から一人ひとり、表彰状と記念品が手渡されました。

この後、秋晴れの日さしの中で競技を楽しみましたが、安方会長は「今後も老人スポーツの花形、ゲートボールで、健康増進を図り、親ばくを深めていきたい」と話していました。

表彰された十五人は次のとおりです。

▽高森 津留正利、下田アサエ、堀セキ、本田クニ 西依一馬、那須道則、甲斐ツユ、岩下里至、松本キチヲ、後藤今朝広、田

ゲートボールコートが完成

— 多々野原公園 —

このほど尾下の多々野原公園に立派なゲートボールコート三面が完成しました。

これまで同地区のお年寄りたちは、学校のグラウンドが、体育協会や学校の行事などで使えないことが多かったため、林業センターの駐車場で練習をしていましたが、新しいコートの完成で、いつでもゲートボールが楽しめること大喜びです。

完成したゲートボールコートは多々野公園の東側で、町道片山一下山線沿いの町有地。阿蘇五岳、九重連山、祖母山を望む高台にあります。

整地はすべて地区の有志による奉仕作業で行われ、周囲には防球ネットも張り巡らせてあります。毎月第三土曜日は愛好者大会を行っており、町ゲートボール協会は「新しいコートの完成を皆で喜んでいきます」と話していました。

電話帳発行にご協力を

商工会青年部

高森町商工会青年部(大塚弘倫会長)では、新しい電話帳発行の

準備を進めています。

これは前回五十七年に発行した電話帳の内容が古くなったため新しく発行するもので、高森、白